

子どもたちが 楽しくピアノを続けられるように

ブルクミュラーを楽しく そして魅力的に — 指導と演奏のアイディア —



コンクールでも求められる上級テクニック ‘表現力’

”表現力”の指導は難しいと言われるますが、「表現する面白さ」を子どもたちに伝えられたら・・・
その子は生涯にわたってピアノを楽しく続けてくれるでしょう。

ピアノ教材として親しまれてきた「ブルクミュラーの練習曲」は、各曲に‘標題’がついているためイメージが作りやすく、
また テクニックの要素、楽曲構成がしっかりした、素晴らしいエチュード（練習曲）です。

初級者でも、自然なルバートを学ぶことができる‘ブルクミュラー’を上手く活用することで、豊かな表現を目指すことができます。
また、歌心あふれるショパンの「舟歌」「子守歌」も取り上げ、ブルクミュラー練習曲との関連性についても
お話していただきます。

- ♪ 標題にあった音楽の作り方・・・「原題」から考えてみましょう
- ♪ 練習曲としての活用方法・・・効果的な進め方／曲の組み合わせ について
- ♪ ペダリング・拍子感 によって変わる・・・フレーズとアーティキュレーション
 - 1) ペダリング・・・踏むタイミング、離すタイミング、どうする？
 - 2) 意外と意識されていない‘拍子感’ どう指導する？
- ♪ 無理なく弾くための身体の使い方・・・肩甲骨と腕・肘・指の関連性

参考曲目：ブルクミュラー／25の練習曲、18の練習曲 ショパン／舟歌 Op.60、子守歌Op.57

講師：江崎 昌子 先生

桐朋学園大学を卒業後、ポーランド・ワルシャワショパンアカデミー研究科修了。

タチアナ・シェバノワ、ジャン・エフラム・バブゼ、バルバラ・ヘッセ、プロフスカ、セルゲイ・エデルマンの各氏に師事。

第6回ミロシ・マギン国際ピアノコンクール第1位（フランス）、第4回シマノフスキ国際ピアノコンクール第1位及び最優秀シマノフスキ演奏賞（ポーランド）、
第21回サレルノ国際ピアノコンクール第1位及び最優秀ドビュッシー演奏賞（イタリア）などの入賞歴をもつ。

ポーランド各地のオーケストラとの共演や、モスクワ放送響、ブラハ放送響、ウルサン交響楽団（韓国）東京交響楽団、新日フィル、日本フィル、大フィル、ブラハ
において小林研一郎指揮、チェコフィルと2晩にわたってショパンの協奏曲第1番を演奏した。また横浜市招待国際ピアノ演奏会、NHK・FMリサイタルに出演。

ショパンのエチュード（レコード芸術特選盤）などをはじめショパン全曲録音を展開中。第31回日本ショパン協会賞受賞。

現在、洗足学園大学で准教授として後進の指導にもあたっている。

日時：2017年 5月31日(水) 10:00～12:30

会場：カワイ名古屋 2F コンサートサロン「ブルー」

聴講料 カワイ講師・音研会 ¥2,500

カワイスコアメンバー・PTNA・JPTA・ショパン協会・Miyoshi Net ¥3,000

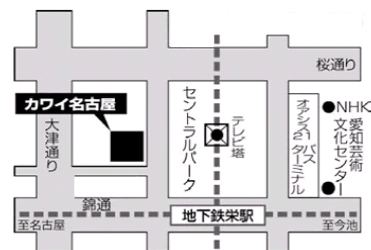
一般 ¥3,500

学生 ¥1,000

お問い合わせ・お申し込みは・・・

カワイ名古屋 Tel 052-962-3939 Fax 052-972-6427

〒460-0003 名古屋市中央区錦3-15-15 CTV錦ビル1・2階



地下鉄名城線・東山線「栄」駅下車
3番出口よりテレビ塔方向に徒歩1分♪
左手のビルです

江崎昌子ピアノレクチャー お申し込み書

2017年5月31日(水)10:00～12:30

↓あてはまるものに○をつけてください。会員の方は当日会員証をご提示ください。

学生 / カワイ講師・音研会 / カワイスコアメンバー・Miyoshiネット・JPTA・PTNA・ショパン協会 / 一般

お名前

お電話番号

Fax番号

様

ご住所 〒